

2014年3月期第2四半期 決算説明会 プレゼンテーション資料



2013年11月25日

東証一部 証券コード 3023



ラサ商事株式会社

<http://www.rasaco.co.jp/>

INDEX

I. 決算の概要

1. 決算概要(連結)(セグメント別) …P 4
2. 損益計算書(連結、個別) …P 6
3. 部門別の概況 …P 8
4. 貸借対照表(連結、個別) …P13
5. キャッシュ・フロー(連結) …P17

II. 2014年3月期 業績見通し

1. 業績見通し(連結、個別) …P19
2. 配当 …P21

III. 今後の戦略

1. 中期経営計画 スローガン …P23
2. 中期経営計画 基本方針 …P24
3. 中期経営計画 目標 …P25
4. 中期経営計画 重点施策(1) …P26
5. 中期経営計画 重点施策(2)セグメント別…P27

参考資料

- ・株主数の推移 …P32
- ・用語集 …P33



I. 決算の概要

1. 2014年3月期第2四半期 ①決算概要

● 経営環境

- 景気は着実に持ち直し
緩やかに回復しつつある状況
- 海外景気の動向が国内景気を
下押しするリスクも存在

● 決算概要

- 売上高は予想を上回る
117億5千1百万(ただし前期比▲20.4%)
- 経常利益は予想を上回る
1億9千3百万(ただし前年比▲50.6%)

■ 売上高 (百万円)



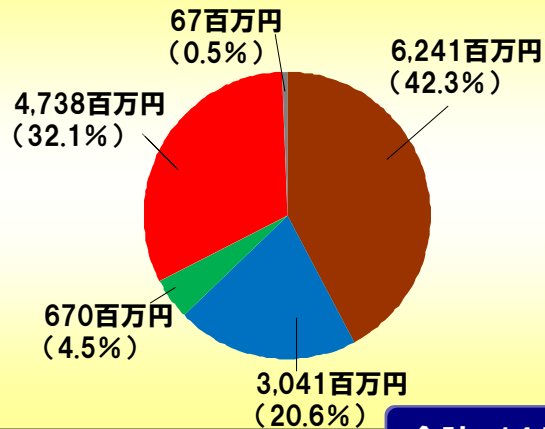
■ 経常利益 (百万円)



1. 2014年3月期第2四半期 ②決算概要(セグメント別)

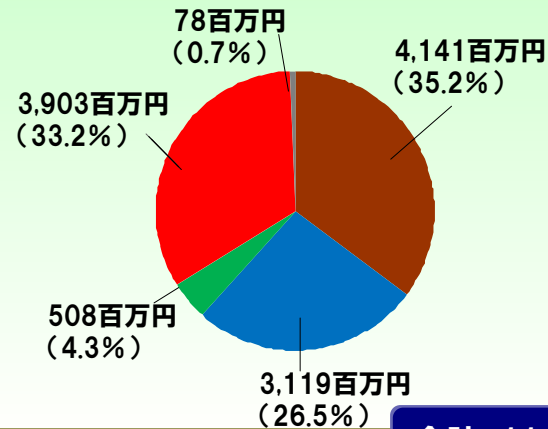
● 売上高

【連結売上高構成比】2012年9月



合計 14,760百万円

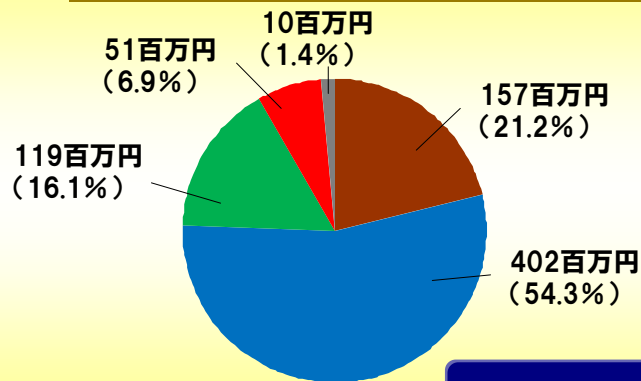
【連結売上高構成比】2013年9月



合計 11,751百万円

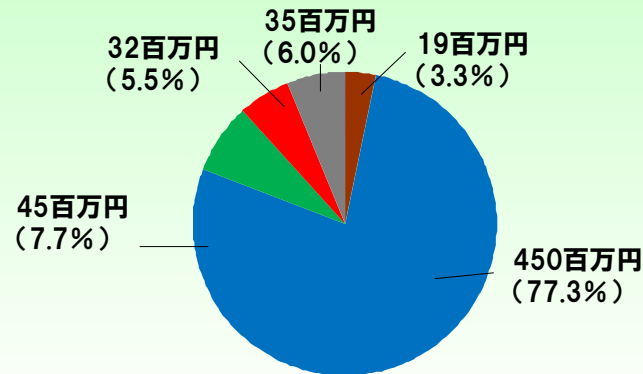
● 営業利益

【連結セグメント営業利益構成比】2012年9月



合計 741百万円

【連結セグメント営業利益構成比】2013年9月



合計 582百万円

資源・金属素材関連

産機・建機関連

環境設備関連

化成品関連

不動産賃貸関連

注) 連結営業利益構成比は、
全社費用を除く
報告セグメント合計を分母
として算出。

2. 2014年3月期第2四半期 ①連結の損益計算書

(単位:百万円・%)

	前年第2四半期 (2012.9)		当第2四半期			
			当初予想		実績(2013.9)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	14,760	100.00	11,450	100.00	11,751	100.00
資源・金属素材関連	6,241	42.28	3,933	34.35	4,141	35.24
産機・建機関連	3,041	20.60	3,076	26.86	3,119	26.54
環境設備関連	670	4.54	517	4.52	508	4.32
化成品関連	4,738	32.10	3,853	33.65	3,903	33.21
不動産賃貸関連	67	0.45	72	0.63	78	0.66
その他	0	0.00	-	-	-	-
売上総利益	1,991	13.49	1,720	15.02	1,723	14.66
販売費及び一般管理費	1,606	10.88	1,660	14.50	1,568	13.34
営業利益	385	2.61	60	0.52	155	1.32
営業外収支	6	0.04	10	0.09	38	0.32
経常利益	392	2.66	70	0.61	193	1.64
特別利益	9	0.07	-	-	1	0.01
特別損失	57	0.39	-	-	69	0.59
税引前当期利益	343	2.33	-	-	125	1.06
当期純利益	192	1.31	32	0.28	61	0.52
1株当り四半期純利益(円)	16.99		2.82		5.40	

2. 2014年3月期第2四半期 ②個別(ラサ商事)の損益計算書

(単位:百万円・%)

	前年第2四半期 (2012.9)		当第2四半期			
	金額	構成比	当初予想		実績(2013.9)	
			金額	構成比	金額	構成比
売上高	9,980	100.00	7,500	100.00	7,799	100.00
資源・金属素材関連	6,241	62.54	-	-	4,141	53.10
産機・建機関連	3,041	30.47	-	-	3,119	39.99
環境設備関連	670	6.71	-	-	508	6.51
化成品関連	-	-	-	-	-	-
不動産賃貸関連	25	0.25	-	-	29	0.37
その他	3	0.03	-	-	-	-
売上総利益	1,738	17.41	1,520	20.27	1,509	19.35
販売費及び一般管理費	1,414	14.17	1,492	19.89	1,410	18.08
営業利益	323	3.29	28	0.37	98	1.26
営業外収支	18	0.18	12	0.16	57	0.73
経常利益	341	3.42	40	0.53	156	2.00
特別利益	9	0.09	-	-	1	0.01
特別損失	57	0.57	-	-	65	0.83
税引前当期利益	293	2.94	-	-	92	1.18
当期純利益	176	1.76	17	0.23	56	0.72

3. 部門別の概況 ①資源・金属素材関連

●ジルコンサンドとチタン原料は大幅売上減。

【ジルコンサンド】数量、価格ともに前年同期を大幅に下回る。

【その他の商品】金属シリコン、輸入原料は売上増。
チタン原料は前期の特殊需要等がなくなり大幅減。

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2012.9)	当期 (2013.9)	増減額	増減率	前期 (2012.9)	当期 (2013.9)	増減額	増減率
ジルコンサンド	3,016	1,511	▲1,505	▲49.9	2,782	1,516	▲1,266	▲45.5
チタン原料	1,625	703	▲921	▲56.7	1,613	660	▲952	▲59.1
輸入原料	410	567	157	38.3	592	410	▲181	▲30.7
金属シリコン	901	1,041	140	15.5	730	996	266	36.4
クローラークレーン	69	88	19	27.5	61	151	90	147.5
その他商品	216	228	12	5.6	236	223	▲13	▲5.5
合計	6,241	4,141	▲2,098	▲33.6	6,017	3,958	▲2,059	▲34.2

(粗利益率)

(5.09)

(4.37)

(5.64)

(4.16)

3. 部門別の概況 ②産機・建機関連

- 売上についてはワーマンポンプとシールド掘進機の売上増で他の売上減をカバーし増収。
- 受注については、シールド掘進機が引き続き好調。

【産機】 ワーマンポンプは部品の売上増が寄与。

【建機】 シールド掘進機は、レンタル・販売とも好調に推移。

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2012.9)	当期 (2013.9)	増減額	増減率	前期 (2012.9)	当期 (2013.9)	増減額	増減率
ワーマンポンプ	1,312	1,418	106	8.1	1,837	1,606	▲231	▲12.6
ヒドロスタルポンプ	459	382	▲77	▲16.8	729	631	▲98	▲13.4
その他ポンプ	201	168	▲33	▲16.4	211	220	9	4.3
その他産業機械	331	308	▲23	▲7.0	367	419	52	14.2
産業機械 計	2,305	2,278	▲27	▲1.2	3,145	2,878	▲267	▲8.5
シールド掘進機	589	726	137	23.2	655	881	226	34.5
その他建設機械	144	114	▲30	▲20.8	156	124	▲32	▲20.5
建設機械 計	734	841	107	14.6	812	1,005	193	23.8
合計	3,041	3,119	79	2.6	3,957	3,884	▲73	▲1.8

3. 部門別の概況 ③環境設備関連

- 環境関連ポンプは比較的堅調なるも
水砕スラグ製造設備(ラサシステム)の大型案件の計上なく
売上減。受注は前期比増。

(単位:百万円・%)

	売上高				受注高			
	前期 (2012.9)	当期 (2013.9)	増減額	増減率	前期 (2012.9)	当期 (2013.9)	増減額	増減率
水砕スラグ製造設備	421	219	▲202	▲48.0	254	359	105	41.3
プツマイスター高圧 ピストンポンプシステム	181	203	22	12.2	265	289	24	9.1
輸入高圧用ポンプ 及び機器類	67	85	18	26.9	87	100	13	14.9
合 計	670	508	▲162	▲24.2	606	750	143	23.6

3. 部門別の概況 ④化成品関連

- イズミの担うセグメント。
- 安定した商品、顧客により堅調に推移。
- 売上減は不採算取引等の見直しによるもので織込済のもの。

(単位:百万円・%)

	前期 (2012.9)		当期 (2013.9実績)		前年対比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減率
売上高	4,779	100.00	3,952	100.00	▲827	▲17.30
化成品関連	4,738	99.14	3,903	98.76	▲835	▲17.62
不動産賃貸関連	41	0.86	49	1.24	8	19.51
売上総利益	253	5.29	214	5.41	▲39	▲15.42
販売費及び一般管理費	178	3.72	146	3.69	▲32	▲17.98
営業利益	75	1.57	68	1.72	▲7	▲9.33
経常利益	63	1.32	62	1.57	▲1	▲1.59
税引前当期利益	63	1.32	58	1.47	▲5	▲7.94

3. 部門別の概況 ⑤不動産賃貸関連

- 空室率0% イズミビル2Fにクリニック入居し現在満室
- イズミ(株)は8月にラサ本社へ移転、旧日本の8, 9階は入居整備工事後賃貸予定

ビル名	階数	利用状況	面積(坪)
・RASA日本橋ビル	8	ラサ本社	
	7	ラサ本社	
	6	ラサ本社	
	5	ラサ本社	
	4	ラサ本社	
	3	賃貸中	114
	2	賃貸中	102
	1	賃貸中	37
合計			253
(その他 イズミ隣地駐車場)			
・イズミ本社ビル	9	イズミ本社移転済賃貸予定	33
	8	イズミ本社移転済賃貸予定	55
	7	賃貸中	66
	6	賃貸中	66
	5	賃貸中	66
	4	賃貸中	66
	3	賃貸中	66
	2	賃貸中	60
	1	賃貸中	34
	B1	賃貸中	48
合計			560

- 2014年3月期不動産賃貸収入見込み (その他 八潮、上尾駐車場2カ所) 170百万 (ラサ64百万、イズミ106百万)

4. 貸借対照表 ①資産の部(連結)

(単位:百万円・%)

	前期末 (2013.3)		当第2四半期末 (2013.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	16,466	65.18	13,439	60.34	▲3,026	▲18.40
現金及び預金	2,122	8.40	1,978	8.89	▲143	▲6.70
受取手形及び売掛金	8,884	35.17	7,161	32.15	▲1,723	▲19.40
商品及び製品	4,997	19.78	4,035	18.12	▲962	▲19.30
原材料及び貯蔵品	25	0.10	29	0.13	4	15.50
その他	436	1.73	234	1.05	▲201	▲46.10
固定資産	8,797	34.82	8,832	39.66	34	0.40
有形固定資産	6,338	25.09	6,205	27.86	▲133	▲2.10
土地	4,730	18.72	4,675	20.99	▲55	▲1.20
建物及び構築物	1,524	6.04	1,455	6.53	▲69	▲4.60
機械装置及び運搬具	37	0.15	32	0.15	▲5	▲13.40
その他	45	0.18	42	0.19	▲3	▲7.90
無形固定資産	210	0.83	196	0.88	▲13	▲6.50
投資その他資産	2,248	8.90	2,430	10.91	181	8.10
投資有価証券	1,479	5.86	1,559	7.00	79	5.30
その他	768	3.04	871	3.91	102	13.28
資産合計	25,264	100.00	22,272	100.00	▲2,991	▲11.80

4. 貸借対照表 ②負債・資本の部(連結)

(単位:百万円・%)

	前期末 (2013.3)		当第2四半期末 (2013.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動負債	10,901	43.15	8,451	37.95	▲2,449	▲22.50
支払手形及び買掛金	4,856	19.22	3,582	16.08	▲1,274	▲26.20
短期借入金	3,740	14.80	2,950	13.25	▲790	▲21.10
1年内返済予定の長期借入金	357	1.41	360	1.62	3	0.80
1年内償還予定の社債	1,040	4.12	1,020	4.58	▲20	▲1.90
未払法人税等	403	1.60	59	0.27	▲343	▲85.30
賞与引当金	205	0.81	189	0.85	▲15	▲7.60
その他	299	1.19	290	1.30	▲9	▲3.10
固定負債	4,290	16.98	3,693	16.58	▲597	▲13.90
社債	2,034	8.05	1,634	7.34	▲400	▲19.70
長期借入金	1,221	4.84	1,039	4.67	▲182	▲14.90
退職給付引当金	437	1.73	406	1.83	▲31	▲7.10
繰越税金負債	429	1.70	438	1.97	9	2.10
その他	167	0.66	174	0.78	7	4.40
負債合計	15,191	60.13	12,144	54.53	▲3,046	▲20.10
株主資本	9,752	38.60	9,728	43.68	▲24	▲0.20
その他の包括利益累計額	48	0.19	120	0.54	71	148.40
少数株主持分	271	1.07	278	1.25	7	2.80
純資産合計	10,072	39.87	10,127	45.47	55	0.50
負債純資産合計	25,264	100.00	22,272	100.00	▲2,991	▲11.80
自己資本比率(%)	38.8		44.2		5.4	13.92

4. 貸借対照表 ①資産の部(個別)

(単位:百万円・%)

	前期末 (2013.3)		当第2四半期末 (2013.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	13,521	66.52	10,736	61.00	▲2,785	▲20.60
現金及び預金	1,762	8.67	1,586	9.01	▲175	▲10.00
受取手形	1,771	8.72	1,294	7.36	▲477	▲26.90
売掛金	4,772	23.48	3,662	20.81	▲1,109	▲23.20
商品	4,730	23.27	3,898	22.15	▲831	▲17.60
その他	484	2.38	293	1.67	▲191	▲39.46
固定資産	6,806	33.48	6,863	39.00	56	0.80
有形固定資産	3,594	17.68	3,478	19.76	▲116	▲3.20
土地	2,375	11.69	2,321	13.19	▲54	▲2.30
建物	1,124	5.53	1,074	6.11	▲49	▲4.40
その他	94	0.47	82	0.47	▲12	▲12.77
無形固定資産	107	0.53	105	0.60	▲1	▲1.40
投資その他資産	3,105	15.27	3,279	18.63	174	5.60
投資有価証券	759	3.74	830	4.72	70	9.30
子会社株式	1,470	7.23	1,470	8.36	0	0.00
関係会社株式	125	0.61	125	0.71	0	0.00
繰延税金資産	110	0.55	85	0.49	▲24	▲22.50
保険積立会	506	2.49	633	3.60	127	25.10
その他	132	0.65	133	0.76	1	0.76
資産合計	20,328	100.00	17,599	100.00	▲2,729	▲13.40

4. 貸借対照表 ②負債・資本の部(個別)

(単位:百万円・%)

	前期末 (2013.3)		当第2四半期末 (2013.9)		増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
流動負債	7,938	39.05	5,705	32.42	▲2,232	▲28.10
支払手形	2,019	9.94	1,181	6.71	▲838	▲41.50
買掛金	1,137	5.59	936	5.32	▲200	▲17.60
短期借入金	2,700	13.28	1,900	10.80	▲800	▲29.60
1年内返済長期借入金	243	1.20	245	1.39	1	0.60
1年内償還予定の社債	1,000	4.92	980	5.57	▲20	▲2.00
未払法人税等	403	1.98	37	0.21	▲365	▲90.80
その他	434	2.14	425	2.42	▲9	▲2.07
固定負債	3,072	15.11	2,535	14.41	▲536	▲17.50
社債	1,970	9.69	1,590	9.03	▲380	▲19.30
長期借入金	623	3.07	499	2.84	▲124	▲19.90
退職給付引当金	377	1.85	344	1.96	▲32	▲8.7
その他	102	0.50	102	0.58	0	0.00
負債合計	11,010	54.16	8,241	46.83	▲2,769	▲25.20
純資産合計	9,317	45.84	9,358	53.17	40	0.40
負債純資産合計	20,328	100.00	17,599	100.00	▲2,729	▲13.40
自己資本比率(%)	45.8		53.2		7.4	16.2

5. キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	前第2四半期 (2012.4.1-9.30)	当第2四半期 (2013.4.1-9.30)	当第2四半期の主要項目
営業キャッシュ・フロー	▲2,047	1,450	<ul style="list-style-type: none"> ・売上債権の減 1,723 ・たな卸資産の減 958 ・仕入債務の減 ▲1,274
投資キャッシュ・フロー	▲255	▲118	保険積立金の積立 ▲97
財務キャッシュ・フロー	1,931	▲1,475	<ul style="list-style-type: none"> 短期借入金の返済 ▲790 長期借入金の返済 ▲179 社債の償還 ▲420
換算差額	▲0	0	
増 減	▲371	▲143	
期首残高	2,051	2,122	
期末残高	1,680	1,978	



II. 2014年3月期業績見通し

1. 業績見通し ①連結

- 売上高は減、販売費及び一般管理費圧縮するも減益見通し。

(単位:百万円・%)

参考

	2013年3月期 実績	2014年3月期 予想	増 減	増減率	2013.9 実績
売上高	28,874	27,000	▲1,874	▲6.5	11,751
資源・金属素材関連	10,655	9,400	▲1,255	▲11.8	4,141
産機・建機関連	7,263	7,990	727	10.0	3,119
環境設備関連	1,478	1,640	162	11.0	508
化成品関連	9,334	7,800	▲1,534	▲16.4	3,903
不動産賃貸関連(その他)	142	170	28	19.7	78
売上総利益	4,476	4,560	84	1.9	1,723
販売費及び一般管理費	3,202	3,330	128	4.0	1,568
営業利益	1,273	1,230	▲43	▲3.4	155
経常利益	1,346	1,300	▲46	▲3.4	193
当期純利益	772	686	▲86	▲11.1	61
1株当り当期純利益(円)	68.06	60.46	▲7.6	▲11.2	5.40

1. 業績見通し ②個別(ラサ商事)

- 売上高は減、販売費及び一般管理費圧縮するも減益見通し。

(単位:百万円・%)

	2013年3月期 実績	2014年3月期 予想	増 減	増減率
売上高	19,450	19,100	▲350	▲1.8
資源・金属素材関連	10,655	9,400	▲1,255	▲11.8
産機・建機関連	7,263	7,990	727	10.0
環境設備関連	1,478	1,640	162	11.0
化成品関連	-	-		
不動産賃貸関連(その他)	53	64	11	20.8
売上総利益	4,046	4,100	54	1.3
販売費及び一般管理費	2,859	3,000	141	4.9
営業利益	1,186	1,100	▲86	▲7.3
経常利益	1,212	1,150	▲62	▲5.1
当期純利益	711	638	▲73	▲10.3
1株当り当期純利益(円)	62.41	55.96	▲6.45	▲10.3

2. 配当

- **前期実績 15円**
【中間】7.5円 【期末】7.5円
- **今期予想 15円**
【中間】7.5円 【期末】7.5円

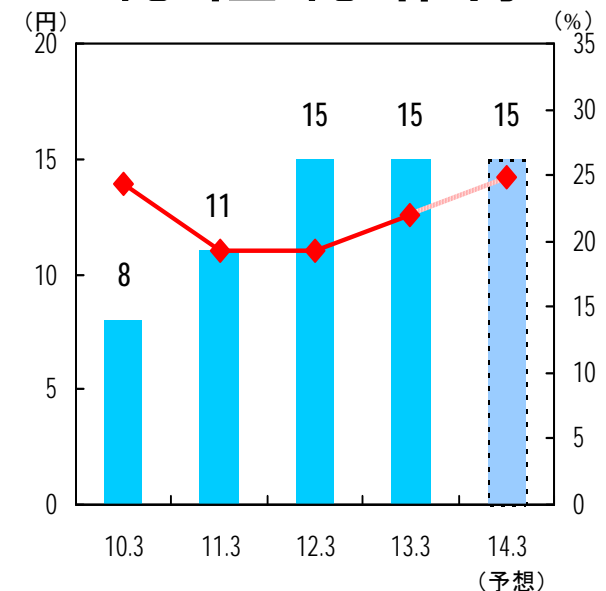
● 配当方針

- 安定配当を行なうこと
- 配当性向20%前後を維持すること

【前期実績】 22.0%

【今期予想】 24.8%

■ 配当金・配当性向





III. 今後の戦略

1. 中期経営計画 スローガン

2013-2015年度 中期経営計画

New Challenge Rasa 2015

～ 飛躍に向けた第一歩 ～

新たなグループ経営基盤の基で、
今後の“飛躍”に向けた新たな挑戦を開始する
ことを宣言

2013-2015年度の中期経営計画期間を
今後の“飛躍”に向けた“第一歩”と位置づけた
基盤の強化と事業の推進に取り組む

2. 中期経営計画 基本方針

■ 企業理念

当社の企業理念は、「世界に通用する一流技術商品と有用な価値ある資源を国内外に販売し、豊かな社会に貢献すること」です。
これからも、新たなコア・コンピタンスを創造・育成することにより、永続的な発展と更なる飛躍を目指してまいります。

■ 経営の基本方針

以下の経営基本方針をもって、今後の発展と飛躍を目指してまいります。

- (1) 経営資源の選択と集中により、経営効率を高め収益の一層の拡大を図ります。
- (2) 高度な商品知識や技術力を持つ人材の育成に注力し、人的基盤の充実を図ります。
- (3) 自己資本の一層の充実を図り、財務基盤を強化し、新たな投資・事業拡大への即応体制を強化します。
- (4) グループ全体にわたるコーポレート・ガバナンスを更に充実させ、リスクマネジメントの徹底とコンプライアンスの強化を図ります。

3. 中期経営計画 目標(連結)

目標指標

財務の健全性を念頭に置きながら
自己資本を効率的に活用しつつ
株主価値の最大化を図ることを主眼に
次の3つの経営指標に目標値を設定

総資産経常利益率 (ROA)

目標 10%以上

自己資本比率

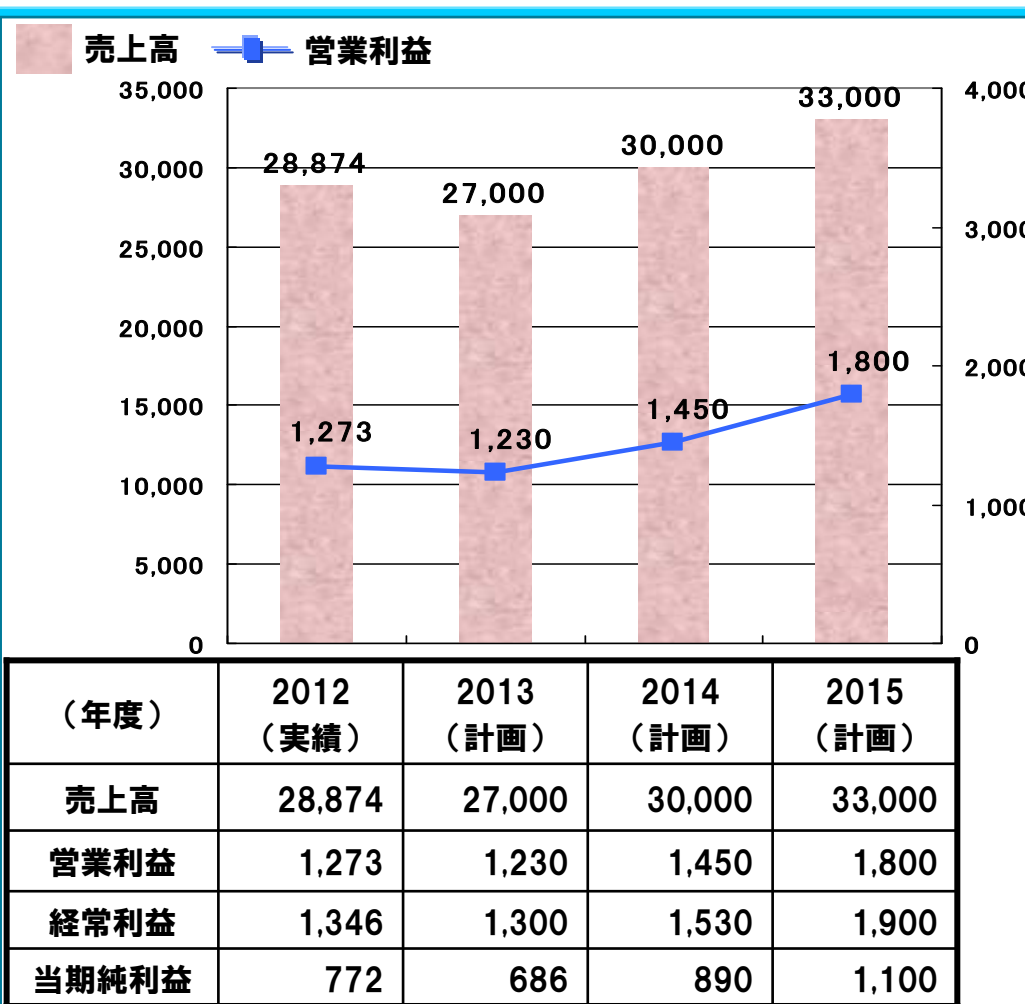
目標 50%以上

自己資本当期純利益率 (ROE)

目標 12%以上

経営目標

(単位:百万円)



4. 中期経営計画 重点施策(1) 事業戦略

経営資源の選択と集中

今後の“飛躍”に向けた“第一歩”として、
限られた経営資源を既存のコア事業に集中し、
コア事業の成長の可能性を最大化させる

各事業において…

既存事業の深掘りと
事業進化



成長分野への注力と
新市場の創造

5. 中期経営計画 重点施策(2) セグメント別の戦略①

資源・金属素材関連事業

1 既存事業の深堀りと事業進化

- ジルコンサンド製品の多様化
- 輸入原料の高付加価値化

2 成長分野への注力と新市場の創造

- エネルギー用途原料への注力
- 中国、東南アジア諸国、インドの市場拡大

産機・建機関連事業

1 既存事業の深堀りと事業進化

- 更新需要の喚起とメンテナンスサービス体制の一層の充実

2 成長分野への注力と新市場の創造

- 石炭火力発電関連分野への注力
- 機能性材料製造プロセスへの注力
- バイオマス、バイオガス分野への注力
- 下水道BCP(津波、高潮、豪雨)に対応する汚泥ポンプの開発

5. 中期経営計画 重点施策(2) セグメント別の戦略②

環境設備関連事業

1 既存事業の深堀りと事業進化

- 既存ラサ・システム導入先に対する提案・販売
⇒自動運転、省エネ運転、ランニングコスト低減商品など

2 成長分野への注力と新市場の創造

- 石炭ガス化複合発電(IGCC・IGFC)のslag処理へのラサ・システムの販売
- 非鉄製錬ユーザーに対するラサ・システムの販売

化成品関連事業

(子会社イズミ(株)が中心となって展開)

当面の間、既存3事業とのコラボレーションを強化し、販路拡大による売上拡大を図る

不動産賃貸関連事業

当社およびイズミ(株)が保有する不動産を有効活用し、グループ収益の安定化に貢献することを主眼に、既存賃貸物件からの賃貸収入の安定的かつ継続的な確保に注力

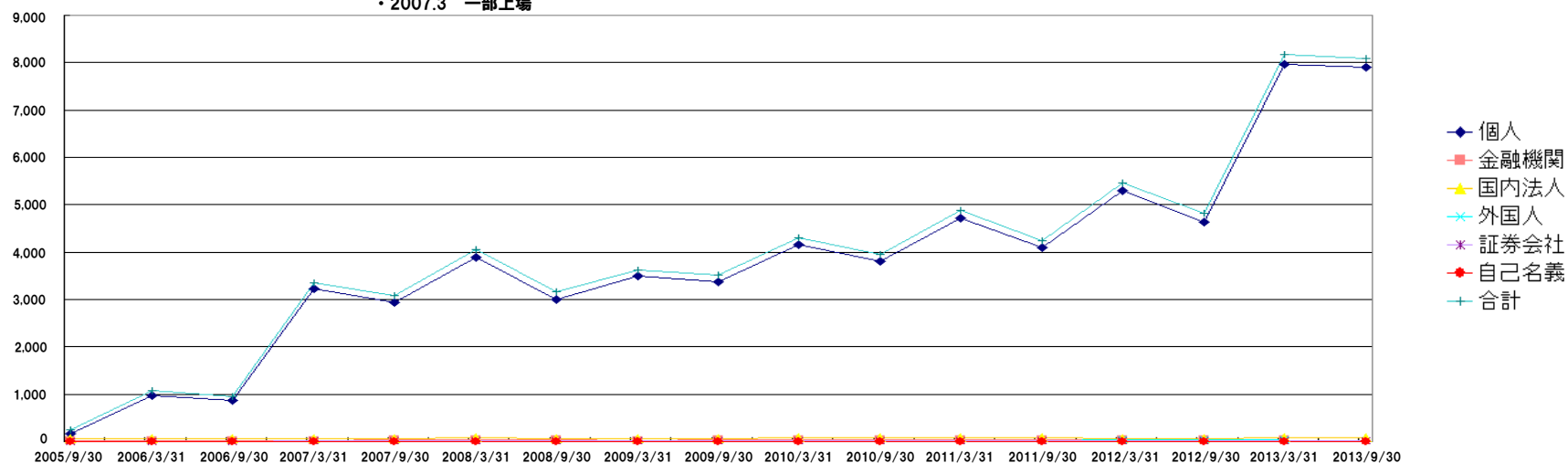
2014年3月期第2四半期 決算説明会



株主数の推移(単元未満含む)

	2005/9/30	2006/3/31	2006/9/30	2007/3/31	2007/9/30	2008/3/31	2008/9/30	2009/3/31	2009/9/30	2010/3/31	2010/9/30	2011/3/31	2011/9/30	2012/3/31	2012/9/30	2013/3/31	2013/9/30
個人	171	970	864	3,225	2,929	3,890	3,010	3,487	3,373	4,154	3,800	4,726	4,095	5,288	4,642	7,975	7,897
金融機関	15	18	19	18	41	39	36	31	37	37	35	35	35	35	34	33	32
国内法人	57	65	58	67	68	75	68	72	67	73	73	78	73	70	71	88	93
外国人	3	5	8	15	21	21	23	21	18	21	21	25	24	32	35	47	44
証券会社	0	9	8	16	18	22	21	19	25	21	21	19	23	28	28	25	27
自己名義	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	247	1,068	958	3,342	3,078	4,048	3,159	3,631	3,521	4,307	3,951	4,884	4,251	5,454	4,811	8,169	8,094

・2006.2上場
 ・2006.9 100株単位に変更
 ・2007.2 株主優待発表 (500円オリジナルクオカード)
 ・2007.3 一部上場
 ・2008.3 緑の地球防衛基金への寄付発表
 ・2009.2 カーボンオフセット付クオカードに変更
 ・2011.1 世界の子供にワクチンへの寄付発表
 オリジナルクオカードに戻す
 ・2012.11 優待変更(1年以上保有500円から1,000円)発表



用語集 ① 資源・金属素材関連

用語	内容
ジルコンサンド	オーストラリア、南アフリカが2大生産地である天然鉱石。「融点が高い」「比重が大きい」「硬い」などの特性を活用し、スマートフォンやタブレットPCのタッチパネルの素材、風力発電用の部品向けジルコン加工品の原料、半導体業界でのICチップの鏡面加工研磨材や、PDP（プラズマディスプレイパネル）の原料など産業界において幅広く使用されている。
金属シリコン	珪石(ケイ素《Si》と酸素《O2》が主原料)を電気炉で精錬し、酸化物を還元したもの。自然エネルギーとしての太陽電池用シリコンウエハー原料、半導体シリコンウエハー原料、自動車用アルミ合金添加物などに使用されている。
ジルコニア	ジルコンサンドを電気炉で溶融し、酸化ジルコニウムを98%以上にした製品。「融点が高い」「強度が大きい」「化学的に中性で安定している」などの特徴がある。液晶やプラズマディスプレイガラスの溶融耐火材や、自動車や電車の車両のブレーキ材料、光学レンズ研磨材など幅広く使用されている。

用語集 ② 産機・建機関連

用語	内容
スラリーポンプ	固形物を含む液体の混濁液(スラリー液)を送るポンプ。
ワーマンポンプ	オーストラリアのワーマン社で開発されたポンプ。 液体の性状に合わせて接液部の材質をゴム、金属の組合せに変更できる高機能なポンプ。磨耗性や腐食性のある液体や強酸・強アルカリスラリー液を送ることが出来る。また磨耗した接液部を交換することで半永久的に使用することができるという特徴を持つ。 化学、排水処理、製鉄、非鉄金属、発電所、鉱業、精錬、製紙、窯業、食品、上下水道等多岐に渡る分野で使用されている。
ヒドロスタルポンプ	スイスのヒドロスタル社で開発されたポンプ。 もともとは水産業で魚を傷つけずにポンプ搬送することを目的に開発されたもので、その特徴から壊れやすい固形物の非破壊流送や、長い繊維状のものを閉塞させることなく送液することができる。この特徴を生かして、下水処理場、し尿処理場を主として、製紙(湿式不織布)、食品、化学等で幅広く使用されている。
シールド掘進機	地下鉄や下水道などのトンネルの掘削に使用される機械。 当社の建設機械における主力商品で、当社は下水管やケーブル管理設用の比較的小さな口径の製品をインフラ整備用に納入している。

用語集 ③ 環境設備関連

用語	内容
水砕スラグ製造設備	<p>製鉄所の高炉の付帯設備。 製鉄業界では「ラサ・システム」として世界的に知られている。 鉄製造過程で発生する副産物の「熔融スラグ」を、セメント原料などとして再利用できるように高圧水で急冷・粒状化する設備で、製鉄所においては不可欠な設備となっている。</p>
IGCC	<p>石炭ガス化複合発電。 「Integrated coal Gasification Combined Cycle」の略。 石炭をガス化して得られる高温ガスをガスタービン燃料として発電すると同時に、石炭ガス化炉で得られる蒸気とガスタービンの排熱を回収して得られる蒸気を用いて蒸気タービンでも発電を行う高効率の複合発電技術。 IGCCでは、ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせることによって高い熱効率が達成される。</p>
IGFC	<p>石炭ガス化燃料電池複合発電。 「Integrated coal Gasification Fuel Cell combined cycle」の略。 石炭をガス化して得られるガス化燃料を利用し、燃料電池、ガスタービン、蒸気タービンの3種類の発電形態を組み合わせた、トリプル複合発電を行う高効率発電技術。実現すれば55%以上の送電端効率が可能となり、既存の微粉炭火力に比べてCO2排出量を約30%低減することが見込まれる。</p>
CCT	<p>クリーンコールテクノロジー 「Clean Coal Technology」の略。 石炭を燃やしたときに発生する二酸化炭素・硫黄酸化物・窒素酸化物などの有害物質を減少させる技術。</p>

用語集 ④ イズミ株式会社関連

用語	内容
塩ビコンパウンド	<p>「ポリ塩化ビニルコンパウンド」の略。</p> <p>「ポリ塩化ビニル」は、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレンとともに四大プラスチックの一つ。</p> <p>「コンパウンド」は、英語の「compound」で、「混ぜ合わせる」の意</p> <p>自動車の内外装部品、建材、電線のシース材などに幅広く使用されており、イズミ株式会社の主力商品の一つである。</p>
KES	<p>「環境マネジメントシステム」の規格。</p> <p>「Kyoto Environmental Management System Standard」の略。</p> <p>環境マネジメントシステムとしては、ISO14001が最も有名であるが、これと同様にKESは「グリーン調達」として、取得企業に対する優遇制度がある規格である。</p> <p>イズミ株式会社は2009年5月にこの規格を取得した。</p>